

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	政策企画部
-------	-------

【平成29年度重点目標】

重点目標	第二次総合計画と上田市版総合戦略に基づく施策の着実な推進
1	具体的な重点取組項目（箇条書き）
1	期限・数値目標等
1	進捗状況・進捗度
①まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進による地方創生の取組	①総合戦略事業を検証し次年度予算及び各種施策展開へ反映 ・推進交付金新規事業 2 ・企業版ふるさと納税新規計画 1
②公立大学法人長野大学を核とした学園都市づくりの推進	② ・まちなかキャンパス 新規提携先 2機関 講座開催数 前年度比10%増 ・長野大学の業務実績評価の仕組の構築 ・新潟薬科大学等の高等教育機関の受入れの検討
③合併特例債の終了を見据えた実施計画等の策定	③合併特例債充当事業の最終決定
④第2次上田地域定住自立圏共生ビジョンの推進と地域間連携の充実	④第2次共生ビジョンの着実な推進と進捗状況の検証 ・3市長鼎談等意見交換の実施 1回以上 ・官民包括連携協定の締結 2以上
①上田市総合戦略推進協議会を5月に開催し、交付金事業の事業評価・検証を実施。 ・推進交付金 29年度新規2事業を含む合計4事業が交付決定済。 ・企業版ふるさと納税 実施計画事業から対象事業を検討中。	② ・まちなかキャンパス 筑波大学と新規提携し講座実施。・前期講座開催数 13 ・公立大学法人評価委員会で評価の方向性を確認。 ・新潟薬科大学が長野薬学部を設置計画中止を決定。専門職大学の動向を注視。
③合併特例債の終了を見据えた実施計画を策定中。	③合併特例債の終了を見据えた実施計画を策定中。
④上田地域定住自立圏の今年度全体方針について、構成市町村と協議し、方針を確認。 ・長野・松本・上田3市長鼎談を4月に実施。 ・日本郵便（株）上田市内郵便局と包括連携協定を締結、民間企業1社と協議を継続中。	④上田地域定住自立圏の今年度全体方針について、構成市町村と協議し、方針を確認。 ・長野・松本・上田3市長鼎談を4月に実施。 ・日本郵便（株）上田市内郵便局と包括連携協定を締結、民間企業1社と協議を継続中。
重点目標	選ばれる都市を目指した情報発信とシティプロモーションの戦略的な展開
2	具体的な重点取組項目（箇条書き）
2	期限・数値目標等
2	進捗状況・進捗度
①シティセールス戦略に基づく多様な魅力の発信	①庁内組織の立ち上げと推進会議の開催 ・指針の策定 ・首都圏でのイベント等の開催
②効果的な広報に向けた職員の意識改革	②庁内向マニュアルの作成 ・職員研修1回実施 ・1以上のアカウントを新規運用開始
③情報提供環境の整備とオープンデータ化の取組	③HPでのオープンデータの提供開始(1分野)
①庁内の推進組織を5月に設置し今年度の取組み・今後の方向性について3回の会議を実施。 ・指針策定に向けて継続して検討 ・首都圏に向けたPRテレビ番組の制作を開始し、これまで2回の放送実施。	②庁内マニュアル策定に向けて継続して検討。 ・SNS 4アカウントを新規運用開始。
③国の方針を確認しつつ、先進事例などの情報収集を行い、公開するデータについて検討。	③国の方針を確認しつつ、先進事例などの情報収集を行い、公開するデータについて検討。
重点目標	移住・定住推進による活力ある都市づくり
3	具体的な重点取組項目（箇条書き）
3	期限・数値目標等
3	進捗状況・進捗度
①効果的な移住相談事業の推進	①移住セミナーへの参加 12回以上 大都市部で相談窓口を定期開催 12回 移住体験ツアーの実施 2回以上
②信州うえだ空き家バンク制度の推進	②物件登録件数30件以上 利用者登録数60件以上 成約件数15件以上
③結婚支援・少子化対策の充実	③意識調査の実施 異業種交流セミナーを6回開催 成婚8組以上
④ふるさと寄附の活用	④謝意を込めた魅力ある返礼品の充実
①移住セミナーへの参加：7回実施（相談件数：73件） 銀座NAGANOで毎月1回相談窓口を開設：6回（相談件数：14件） 移住体験ツアー実施：1回実施（参加者数：7組、14名）	②物件登録件数：32件、利用者登録数：51件、成約件数：13件
③委託業務（調査事業・セミナー事業）の発注及び契約完了（開催日等調整中）	③委託業務（調査事業・セミナー事業）の発注及び契約完了（開催日等調整中）
④新たな返礼品を開拓し、H28.9に139品目が、H29.9に175品目に充実。	④新たな返礼品を開拓し、H28.9に139品目が、H29.9に175品目に充実。
重点目標	文化芸術やスポーツを生かした魅力ある都市づくりの推進
4	具体的な重点取組項目（箇条書き）
4	期限・数値目標等
4	進捗状況・進捗度
①ラグビーワールドカップキャンプ地誘致の取組 ・キャンプ地誘致委員会と連携した誘致活動の実施	① ・「公認チームキャンプ候補地」への認定
・ホストタウン事業と連携したPRの実施	・オリンピック代表選手等を招いての講演会の開催
②市民や文化団体との連携・協働による文化事業の推進と人材育成の充実 ・文化団体連携事業の開催	② ・上田城跡能(8月) うえだ城下町映画祭(11月) シリーズ文化講演会(10回記念)
・小中学校への芸術家派遣事業 ・子ども文化講座、子ども文化祭の開催	・芸術家学校派遣事業(5校)を実施 ・子ども文化講座(1回) 子ども文化祭(1回)の開催
①4月、6月に組織委員会及び、国際機関の実地審査を受検。 ・「事前」チームキャンプ誘致について、7/17ラグビー連盟と基本的な合意に至り、最終合意に向け交渉を継続。 ・11月の講演会開催に向け、県と協働しながら講師選定など準備	② ・上田城跡能を8月に開催。うえだ城下町映画祭は11月18、19日に開催予定。 シリーズ文化講演会は10回記念として、上田、丸子、真田の3地域合同で2月に開催予定。 ・5月、6月、9月に開催。後期は11月、12月に開催予定。 ・子ども文化講座を10月、子ども文化祭を2月に開催予定。
重点目標	サントミュージゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進
5	具体的な重点取組項目（箇条書き）
5	期限・数値目標等
5	進捗状況・進捗度
①文化創造都市と「育成」事業の推進	①市内全小学校25校、9地域でのワークショップ、コンサートの開催 「子どもアトリエ」講座等50回開催
②市民と共に歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進	②サポーター活動の充実とアーツスタッフアカデミーの実施
③魅力ある「鑑賞」事業の推進	③市民要望を参考とした15回の自主事業公演と8回の展覧会を実施
④広報宣伝活動の推進	④ホームページ、機関誌等により情報提供を実施
⑤事業経費の確保	⑤国県等の補助金の積極的な活用 サントミュージゼパートナーズの獲得
①市内小学校8校でのクラスコンサート、2校でのダンスワークショップ、3地域(公民館)でのふれあいコンサートを開催。 ・子どもアトリエでの講座等41回開催。	②新規4名を含む31名の市民サポーター登録があり、17事業に延べ69人の参加者。
③音楽、演劇等12回の自主事業公演と美術館で3回の展覧会を実施。	③音楽、演劇等12回の自主事業公演と美術館で3回の展覧会を実施。
④広報うえだに毎月専用ページを設け情報発信。事業の紹介等を掲載した機関誌を6月に発行。	④広報うえだに毎月専用ページを設け情報発信。事業の紹介等を掲載した機関誌を6月に発行。
⑤クラシックコンサートなど企業等との共催2事業を開催。サントミュージゼパートナーズ 1件	⑤クラシックコンサートなど企業等との共催2事業を開催。サントミュージゼパートナーズ 1件

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]

市長指示事項
<p>・総合戦略の推進による地方創生については、成果が出せるよう取り組むこと。・長野大学とは積極的に連携を図ること。・シティプロモーションについては、チャンスを活かして情報発信し、市としての思い等が売り込めるよう、全職員に対しても啓蒙・啓発すること。・文化・スポーツは、2019・20年を視野に、文化とスポーツの融合や子供たちや市民が関わることが活かされるよう取り組むこと。・サントミュージゼは、パートナーズの獲得を図ること。</p>